

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		小学校健康管理事業費・中学校健康管理事業費【教職員の定期健康診断事業】										
予算科目	款	10	教育費	項	23	小学校費 中学校費	目	4	学校保健衛生費	事業番号	1	
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input checked="" type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの（市の上乗せあり）											
担当部署・課長名	教育総務 課 学務 係					課長名	斎藤 謙二郎					
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。								施策番号	1 - 1			
【施策名】 学校教育の充実								総合計画書 (ページ)	31			
1 この仕事の目的	① 誰（何）を対象にしていますか。 市立小・中学校の教職員					① ①の対象数や量を、あらわすもの（対象指標） 市立小・中学校の教職員数 →						
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 教職員が健康の保持・増進できるように、健康診断を受診する。					② ②の状態になった数・量をあらわすもの（成果指標） 受診率 →						
	③ そのために何をしましたか。 学校保健安全法及び学校保健安全法施行規則に基づき、定期健康診断を実施した。					③ ③をどのくらい行いましたか（活動指標） 健康診断受診教職員数 →						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度		成果目標				
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績		令和3年度目標		令和4年度目標		
	対象指標	①の数値	人	408	434	439						
	成果指標	②の数値	%	92.0	93.0	86.0						
	目 標	②の目標値	%	100.0	100	100						
目標値設定の考え方 全ての教職員が健康診断を受診することが、この事業の目的である。												
	活動指標	③の数値		397	397	376						
3 経費	事業費（実績）		円	3,991,947	3,765,408	3,663,638		※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費（再任用職員以外） 年間単価は、 8,380,000円 時間単価は、 4,300円 で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。（退職手当組合負担金、共済費も含む。）				
	財源	一般財源	円	3,991,947	3,765,408	3,663,638						
		特定財源（国・都・他）	円	0	0	0						
		（うち受益者負担）	円	0	0	0						
	人件費（目安）	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.2						
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0						
		職員人件費(再任用以外)	円	1,648,800	1,662,000	1,676,000						
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0							
事業費＋人件費		円	5,640,747	5,427,408	5,339,638							
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度									
	(2) 環境の変化 特になし。											

事業名称	小学校健康管理事業費・中学校健康管理事業費【教職員の定期健康診断事業】				
担当部署・課長名	教育総務	課	学務	係	課長名 斎藤 謙二郎

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和2年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について 特になし。				
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）				
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない		取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
	(2)令和3年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 特になし。				
7 課題	(1)令和2年度に課題とした内容（「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） 4日間の日程のうち、午前だけの日程、午前・午後の日程の日があるので、組み合わせを変えて受診人数が分散されるよう促す。				
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和2年度に実施したこと。 学校と調整を図り、受診人数を分散させた。				
	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） 教員個人の希望日を集計し、その後学校との調整に入る形をとっているが、偏りが解消されない。学校毎に予め日程を割り振る等、別の調整方法を検討したい。				
	8 施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 学校教育の充実 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）				
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】				
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等				
	管理職との連携。				